

年末年始などは特に移動や人と接する機会が増えるので、インフルエンザ等の対策や健康に注意しながら過ごしていただけたらと思います。進路の行事についても、保護者のみなさまのご理解、ご協力のおかげで今学期を終えることができました。



1年生の一日職場体験、2年生・3年生の現場実習では、事前の準備や毎日の励まし等でたくさんのご支援をいただき、ありがとうございました。進路の行事は、当日の頑張りだけではなく、本人を支える支援者（保護者の方々、事業所の職員さん、教員等）との連携が必要です。日頃から支援者間で情報共有し、社会で力を発揮できるような環境を作っていけるように、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

### 2年生 現場実習の報告



2年生は、10月2日～12月24日が実習期間でした。それぞれが2日～5日間、福祉施設や企業で体験をしました。普段とは異なる環境だったので、緊張からいつもより疲れたのではないかと思います。希望の職種や福祉施設で精一杯取り組む様子が見られました。また、徐々に自分の居場所を見つけ、穏やかに活動を行ったり、テキパキと仕事をこなして褒められたりして、自分の力を発揮することができたのではないかと思います。

実習前と実習後では、生徒の表情も違いました。現場実習を経験して、進路先を深く知ること、卒業後の生活をイメージすることができたと思います。

2年生も残すは3学期のみになりました。3年生に向けて進路を決めるために、実習の成果を話し合い、日常生活でどのようなことを意識して取り組んでいくかを一つでも多く決めていってほしいと思います。

### 3年生 現場実習の報告

今学期も3年生はたくさんの事業所で現場実習を行いました。

3年生の2学期の現場実習は初めての実習先に行く生徒だけでなく、前回と同じところに行く生徒もたくさんいました。どちらの場合も、前回の現場実習で言われたこと（ほめられたこと・課題など）を意識して、次の実習に臨んでいると感じました。日常生活の中で意識をして笑顔で対応することや言葉遣いを意識したやりとりの練習をする生徒もいました。現場実習で力を発揮するには、それまでの練習や取り組みが大切です。前の実習先ではなかなか話すことができなかった生徒が、「顔を上げて挨拶することができました」と実習先から報告をもらったり、仕事の速度が早くなったと評価をもらったりしました。一人一人が「進路先を決める」ことを目標に頑張ることができたと思います。

また、友達同士励まし合ったり、声をかけ合ったりすることも増えたと感じます。進路的な学習は、一人一人道筋が異なるものです。それでも同じ学年の仲間として気にしたり思い合ったりすることが自然にできていて、とても頼もしく感じました。保護者のみなさまには日々ご協力を頂きありがとうございました。3学期も引き続き、よろしくお願いいたします。

裏面もご覧ください

## 1年生 先輩の話を聞く会

11月10日、12月9日に、先輩の話を聞く会を行いました。11月の先輩の話を聞く会では、スターバックスコーヒージャパン株式会社に就労した卒業生に講師として来校いただき、在学中に頑張ったこと、就職してから頑張っていることなどお話をいただきました。在校生からは「仕事をする上で大事にしていること」「給料の使い方について」「休日の過ごし方について」などの質問を事前に提出してもらい、卒業生に答えてもらいました。短い時間でしたが、生徒たちは先輩の話をメモにとりながら集中していました。

12月の先輩の話を聞く会では、練馬区立かたくり福祉作業所の指導員の方と卒業生を講師として、会議室で実施しました。かたくり福祉作業所の紹介や、実際に卒業生が作業している様子などを見させていただきました。作業体験では、100円ショップで販売されている耳栓のパッキングの仕事を、卒業生の手本をもとに10名程度の生徒が取り組みました。生徒自身がお客様目線となり、「どのようにパッキングされていたら購入したいと思うか」という観点で作業体験をしました。パッキングの仕上がり具合を指導員の方に見ていただき、「上手です。きれいにできました」と褒められる場面もありました。

先輩の話を聞く会を通して、「働くために必要な力」を身につけて、今後の学校生活や現場実習に活かしてもらえればと思います。

## お知らせ

12月10日（水）に進路講演会「親亡き後の暮らしに向けて～はじめの一步～」を実施しました。講師から、講演会の撮影配信の許可を得られたため、1月16日までの限定で動画配信を行います。学校HP（下記資料参照）のPTA/保護者のページに動画リンクを掲載します。是非ご視聴ください。



こちらをクリック。ユーザー名とパスワードを入力ください。